

# かほく市図書館 友の会だより

発行日 2019年3月25日

発行者 かほく市図書館友の会

〒929-1173 かほく市遠塚口57-6 かほく市立中央図書館内

## 第21号



## 平成31年度会員募集!!

— 今年もかほく市図書館友の会会員になってください! —

毎年、継続の手続きが必要です

平成30年度の会員は128名で、平成29年度より1名減でした。31年度は是非とも上回る会員数をめざしたいものです。

「かほく市立図書館」の応援団として、応援ボランティアや古本市、図書館見学会、友の会の集い、紙しばいの会例会、「わくわく紙しばいカーニバル」等の活動を展開してきました。次年度は8年目になります。

これらの催しの運営や参加だけでなく、図書館へ足を運んでいただくことも会員の大きな活動になります。

128名の方々、なにとぞ会員の継続手続きをお願いします。そして、友人知人をお誘い下さい。友の会8年目となる平成31年度、さらにこの会を発展させていき

ましょう!

「かほく市立図書館」を応援していきましょう!

### 【申込方法】

- 受付開始日：3月25日(月)～
- 同封の用紙にご記入の上、会費を添えて図書館・図書室カウンターへ。中央・高松・宇ノ気いずれでも。1口500円。2口以上大歓迎!!
- 友の会会員を通して申し込むこともできます。
- 友の会入会コーナーを、中央図書館に設けます。  
4月14日(日) 10:00～15:00  
4月21日(日) 10:00～15:00

**第8回 かほく市図書館友の会総会 平成31年6月2日(日) 13:30予定**

継続入会された会員の方には、近くになりましたらご連絡いたします。ぜひご出席ください。

## 古本朝市大盛況!!



収益(協力)金 37,500円

義援金 25,000円

☆宇ノ気・七塚・高松のほか、津幡町、金沢市、宝達志水町からも集まってくださいました。お越しくくださった方々、ありがとうございました。

☆いつも本をご寄付下さる方々、ありがとうございます。今後とも、よろしく願いいたします。

☆6月・2月の古本市収益金の中から25,000円を、3/11(月)に、かほく市役所健康福祉課を通して、東日本大震災義援金として寄付してきました。

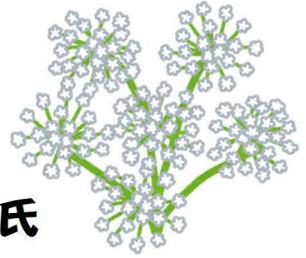
☆残りは、友の会の運営にあてさせていただきます。



大盛況の古本朝市!

## 第14回

# 友の会の集い



## ① 昆虫のすすめ～アサギマダラの観察を通して～

外日角小学校 学校運営協議会 金子 葉氏

## ② NHK「美の壺 図書館」

11月18日(日)第14回 友の会のつどいを2部構成で開催しました。

1部の昆虫のすすめは、外日角小学校で行われているコミュニティスクール事業「アサギマダラプロジェクト」の発案者で学校運営協議委員の金子さんにお話ししていただきました。

冒頭「地球上に昆虫は全体の何%占めると思いますか?」という語りかけから始まった金子さんのお話。なんと75%なのだそうです。予想を上回る多さでした。そのため、昆虫(蝶)は、どうやって生き残るか。擬態や毒などを武器にして天敵に対抗しているとのこと。その様々な手段、昆虫の頭の良さ、生き残るための本能に感服。「ポーッと生きてんじゃないよ!」とNHKのチコちゃんに叱られるくらいの衝撃を受けました。

また、今年撮影したアサギマダラのビデオ上映や飛んでいる写真、幼虫の写真を見ながら幼虫から蝶になるまでの生態についてもお聞きしました。アサギマダラの幼虫は食草のキジョランの葉を丸くかじって食べるそうです。それは、葉脈を先に丸くかじって葉が出す防御物質を遮るからだそうです。賢いですね。また、キジョランの毒を体内に蓄えて天敵に対抗しているそうです。

有名な渡りについては、南から繁殖しながら最北は福島県まで北上し、寒くなると遠く台湾まで約2000km南下するそうです。南下の際も移動する先の気象や雪解けを見越して飛んでいるのではないかとのこと。あの小さい個体にどれほどの能力が詰まっているのでしょうか。人間には携わっていない能力に思いをはせ、遠い昔から生きながらえてきた昆虫の生存本能に感心しました。

石川県にも飛来しているそうで、かほく市にもっとた

くさん、この美しいアサギマダラにきてもらおうと金子さんは「アサギマダラプロジェクト」の一環でフジバカマの植栽もされています。

皆さんのお宅の庭にふわりと飛んでいる蝶を見かけたら、もしかしたらアサギマダラかもしれませんよ。その際はシャッターチャンスです!



第2部では、NHK美の壺の図書館編を鑑賞しました。全国の個性豊かな図書館の紹介でした。

国際教養大学は24時間、365日ずっと開放している眠らない図書館。勉強に集中できる環境を学生に提供しているそうです。京都府立植物園のきのこ文庫には屋外の図書館があり、きのこの形をしたとても可愛い建物でした。きのこの扉をあけると子ども向けの本が所蔵されていて、自由に手にとって読書を楽しむことができるそうです。ほかにも宇宙的・個性的かつ実用的な図書館がありとても楽しく観ました。

このような個性的な図書館はとても興味深く、近くに行ったら行ってみたいと思いました。

## ■参加者の声

S. S

私がアサギマダラに出会ったのは、10年程前に妙高高原に旅行した時でした。自然観察員の案内で高原を歩きました。ヨツバヒヨドリがたくさん咲いていて、アサギマダラが蜜を吸っていました。「旅をする蝶」だということ、初めて知りました。

今回の金子葉先生のご講演はとても興味深いお話でした。幼虫時代に毒草を食べ、外敵から身を守るという、虫の生き残り作戦!何と賢い蝶なのでしょう。

子ども達と朝早くからコガネグモの網をはるのを見たり、アブラゼミの羽化の観察で夜明けした日を懐かしく思いながら、アサギマダラの生態の不思議にワクワクしながら聞きました。

我が家にもアサギマダラの好きなフジバカマがあります。外日角小学校の取り組みのように、たくさん増やし、アサギマダラが飛んできてくれるかもしれません。マーキングして旅を見送ってみたいです。



講師の金子 葉氏

# かほく市図書館友の会 中日ボランティア賞受賞 あいごと!!

わたしたちかほく市図書館友の会が、ボランティア活動を長年続けている個人・団体をたたえる平成30年度「中日ボランティア賞」に選ばれました。みなさまのご協力のおかげです。

平成30年12月8日(土) ANA クラウンプラザホテル金沢で表彰式が催され、皆さんの代表として会長・副会長・会計が出席し、賞状と記念品を頂いてきました。図書館カウンターに飾ってありますので、是非ご覧ください。

主催者挨拶の中に「…活動が今回の表彰を通じて広く知れわたり、さらなる活動の広がりにつながれば幸いに思う」とありましたが、次年度8年目となる本会、この受賞をきっかけに会がますます躍進するよう、力を合わせていきましょう。

会員のできることをほんのちょっとずつでも広げていきましょう。本を借りるために図書館へ足を運ぶことも、この会の大きな力となっていきます。



立派な盾をいただきました!

## 友の会 談話室

### 「今は昔」を知ること

近所に、屋根の上に小さな家が乗っているように見える建物がありました。幼い頃からその独特な形の家屋に興味があり、外出する時は必ずその存在を確認していたものです。今年に入って解体され姿が消えてしまいましたが、昔は葉たばこを乾燥させる小屋であったそうです。

建物が存在している間は、この地域で昔は行っていた作業のことが知ることができます。しかし無くなると人々の記憶も薄れ、知る人も少なくなることは残念です。

祖父の手記をたよりに一族のルーツを探る『コンニャク屋漂流記』(星野博美)という本があります。東京

で育った著者の先祖は千葉で漁師をしていた。なのに屋号は「コンニャク屋」という疑問から、親戚を訪ねて話を聞き出し、手がかりを探して縁の地へと足を運ぶのです。

この本を読んだときに、私の祖父母の家では、二階で蚕を飼っていたことや砂浜で塩も作っていたと聞いたことを思い出しました。いつの時代も生きるための困難はつきものですが、先人たちの苦勞や挑戦に思いを馳せることによって、強く生きる力と感謝の気持ちが大きくなりました。

長い歴史の中で、積み重ねられた昔の人たちの生活があったからこそ、私たちが今あることを思うと、身近な先人たちの生活を知ること大切ではないかと考えます。失われていく昔の人たちの暮らしぶりを、「今はもう昔のことですが・・・」と語り継がれ、古い写真や活字として記録を残すことには大きな意味があると思います。

(TAMAO)

### 友の会談話室に 投稿してみませんか?

テーマは自由です。氏名(ペンネーム可)を明記の上、「図書館友の会談話室投稿」という件名で下記までお送りください。  
e-mail : tosyokan@city.kahoku.ishikawa.jp

# ありがとう！ クリスマスコンサート!!

2019年12月20日(木)、西田幾多郎哲学館で開催されたアンサンブル金沢・弦楽四重奏によるクリスマスコンサートのチケットが、生涯学習課のご厚意により会員全員にプレゼントされました。今回は、クリスマス間近の平日の静かな夜に開催され、素晴らしい演奏にうっとり酔いしました。

## これまでの歩みパネル展

4月7日(日)まで、かほく市立中央図書館2階の展示コーナーにおいて、開館7周年となった中央図書館のこれまでの活動やイベントなどが紹介されています。ぜひご覧ください。

## 友の会活動予定

### ●リサイクル本収集

かほく市立中央図書館階段下のリサイクル本入れで常時受け付けています。

たくさんありがとうございます!!  
今後ともご寄付をよろしくお願いいたします!

やってみたいと思う方は  
ボランティアルームまで  
おこしてください。



### ●応援ボランティア

【開催日時】 ※6月以降の開催日時は、総会で決定します。

■第1・3・5週 14:00~15:30

■第2・4週 10:00~11:30

4月 2日(火)、 4月 16日(火)  
5月 21日(火)

4月 9日(火)、 4月 23日(火)  
5月 14日(火)、 5月 28日(火)

【作業内容】 本の書架整理、汚れ落とし、修理などを行います。

### ●古本朝市

【開催日時】 6月23日(日)、10月、2月23日(日)開催予定

【会場】 かほく市立中央図書館 2階



## 編集後記

今年度最後の友の会だよりをお届けします。年々、1年が早く感じられるようになり、「子どもの頃は、1日さえも長く感じたのになぁ…。これが歳を重ねることなのだろうか？」などと考えている今日この頃です。「1年の計は元旦にあり」と言いますが、個人的には様々な門出を迎える年度末・年度始めのほうが、いろいろと目標や計画を立てやすいように感じます。

これまで、読書以外には特に趣味を持たずに生きてきましたが、今年はぜひやってみたい!いや、やるぞ!と思えるものに出会いました。それは、「キャンプ」です。きっかけは、自虐ネタで人気のヒロシさんの動画でした。何気なく見続けるうちに、野外で食事を作って焚火を囲む…なんて楽しそうなんだろうと、とてもワクワクしたのです。GW前にはキャンプデビューできるように準備を進めています。友の会だよりでも、新しい取り組みができるようアイデアを出していきたいと思います。会員の皆様、次年度もよろしくお願いいたします。 M.I

現在の会員数 128名

入会のお申し込みは、中央図書館サービスカウンターにて随時受け付けております。